

2020-21 年度 RI2670 地区 RI2680 地区
第 2 回 RYLA 合同委員会(ZOOM 委員会)

日時 令和 2 年 9 月 27 日(日)
午後 1 時 30 分～
司会 2680 地区 RYLA 小委員会
田中委員長

1 挨拶 三木明元 R I 理事、安平和彦顧問、藤原委員長

2 出席者

2670 地区 前田顧問、藤原委員長、米山小委員長、阿部委員、横井委員、猪野委員、森委員

2680 地区 高瀬 G、三木顧問、安平顧問、滝澤顧問、丸尾顧問、吉岡 E、齋藤代表幹事、白井次期
代表幹事、矢野委員長、坂東副委員長、田中小委員長、黒田委員、安行委員、舟元委員、
笹倉委員、土田委員、石田学友会代表幹事、小林学友会幹事

3 議事録作成者 土田光一

4 議事

第 42 回 RYLA セミナーについて

1.現在の状況

2680 地区

- ・日時 令和 3 年 5 月 20 日～23 日 場所未定
- ・メインテーマ「多様性」 サブテーマ「異なる文化に対する理解」
- ・講師 昨年依頼したアレキサンダー・ベネット氏、木下一成氏で調整中
- ・その他、1 日目・最終日の講師、フォーラムリーダーは調整中
- ・カウンセラー 土田、畑中 確定 小林雅美氏、田中恵美氏の予定
- ・受講生は 15 人程度
- ・場所選定を急ぐこと

2670 地区

- ・日時 令和 3 年 3 月 18 日～21 日 香川県小豆島ふるさと村
- ・メインテーマ「多様性」 サブテーマ「異なる文化に対する理解」
- ・講師 調整中
- ・その他、1 日目 坂東副委員長・最終日の講師 安平顧問、フォーラムリーダー安行委員
- ・カウンセラー 福島氏、上甲氏、野村氏、兼岡氏の予定
受講生の人数により 2～3 班編成 30～35 人 ロータリアン、学友を含め MAX50 名
- ・受講生は 15 人程度 12 月～募集する
- ・感染防止ガイドラインをつくる

2.セミナー実施における問題点

プログラムの内容

2680 地区(田中委員長報告)

受講生の健康管理

感染症込みの保険の問題、広めの講義室、オープニングパーティでのビュッフェスタイル NG
入浴、フォーラム等は三蜜にならないような工夫が必要 新しいレクリエーションの開発
カウンスルフアイアは実施施設の決まりに従う、その時のソングはどうするか？
ロータリアンと受講生の接触は避ける

問題発生時のために保健所や病院との事前協議が必要

この様なことをふまえてガイドラインの作成が必要

2670 地区(藤原委員長報告)

感染症対策について施設と打合せをしている

受講生のマスクはマウスシールドを購入済 講師にはフェイスシールド

バズやキャビンタイムはセミナー会場を分割して使用

毎日検温⇒記録表記入⇒カウンセラーミーティング確認

プレカウンセラーミーティングまでに準備する

感染症に対応した保険の確認 香川県と保健所に事前相談する

今回の施設はアップダウンが今までとは違いきついで思索の時間など範囲を限定する

意見交換

- ・ オープンパーティなどはランチボックスと飲み物など個別に移動できるスタイルで
- ・ やり方などは会場が決まってから検討する(2680 地区)
- ・ 総勢は 50 人が一般的 受入体制を調べる必要がある
- ・ お風呂よりトイレの方が感染確率は高いという情報もあるので注意が必要
- ・ 2680 地区は現場を踏んでみてメリットデメリットが分かるので、早く実施施設を決める
- ・ 実施施設との打合せが必要
- ・ 2680 地区の実施施設候補に「キャンプリゾート森のひととき」(丹波市市島町)があり 9/29 に先行予約の打診に行きます。コテージも多数あり屋根付きの広い場所もある施設。可能ならば実際に見てもらって決定したい
- ・ プレカウンセラーミーティングまでにガイドライン作成が必要
- ・ 12/12 プレカウンセラーミーティング 両地区合同で
- ・ カウンセラーミーティングは各地区にて開催
- ・ COVID19 の流行の状況を見てそれぞれの地区で開催するかしないかの判断が必要
- ・ 宿泊について 1 人部屋は難しい 定員 6 名を 2 名利用ではどうか
- ・ 全てにおいて安心安全を一番に考える必要がある
- ・ 換気することは重要だと言われている。実施施設をチェックしてください

その他の問題

- ・ 2640 地区高野山 RYLA、2800 地区全国研究会について何も連絡が無い。中止か延期であろう。

次回開催日

11 月 1 日(日)午後 1:30~ ZOOM にて合同委員会開催する

5 閉会挨拶 高瀬ガバナー



議事録作成：土田光一